

秋田きらり支援学校は肢体不自由者・病弱者である児童生徒に対する教育を主として行う特別支援学校です。

地域支援だより



平成28年5月20日
第62号
秋田県立秋田きらり支援学校
地域支援部

きらりNet

「特別支援教育の専門性」

秋田きらり支援学校長 小林 俊昭



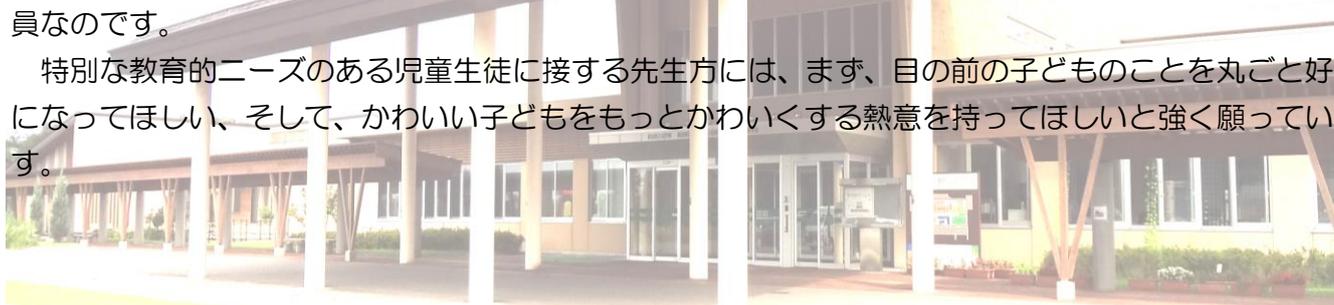
今から10年以上前のことです。現在の秋田県教育庁特別支援教育課は平成15年度までは幼児・養護教育課という名称でした。各地の教育事務所・出張所には、特別支援教育担当の指導主事がまだ一部にしか配置されていませんでした。ですから、小・中学校の特殊学級（当時）や通常学級から「特別支援教育セミナー」や「新担任研修」などの要請があると、幼児・養護教育課の指導主事が県内各地に出かけていました。私も野石小学校、生保内小学校、金浦小学校、山内中学校、皆瀬中学校など、20校くらいの小・中学校を訪問させていただきました。

特殊学級の授業を見せていただいたり、担任の先生方や管理職の方々と意見交換をしたり、時には全職員の前でお話をさせていただいたりしました。特殊学級担任の先生方の中には、「障害児教育について特に勉強したことがありません」とか「特殊学級を担任するのは初めてなので、どうしたらいいかわからなくて不安です」という方もいました。

ところが、「障害児教育の勉強をしたことがない、特殊学級担任は初めて」という先生の中に、長年、盲・聾・養護学校（当時）にいる先生以上に、素晴らしく「いい授業」をする先生が何人かいました。児童と心が通い合うような細やかなやりとりができる先生や自分の専門教科を生かして、生徒が夢中になれる生活単元学習の授業などを行う先生がいました。この先生方は、通常学級でもきつといい学級経営を行ってきたのだろうな、教科指導でもいい授業をしてきたのだろうな、ということがすぐに伝わってきました。このような先生方に共通していることは、目の前の子どもが丸ごと大好きという愛情と、子どもをよりよく変えていける確かな指導力です。

私は校長発令直後の4月1日の職員会議で、「特別支援学校職員の専門性とは、子どもを丸ごとかわいと思える強い気持ちと、かわいい子どもをよりよく変えていく確かな指導力だ」と必ず話しています。障害や病気に関する知識や障害特性に応じた指導技術は、後からでも努力して身に付けていくことが可能です。しかし、「目の前の子どもに真摯（しんし）に向き合う姿勢」こそが教員として不可欠の資質だと思っています。そして、その姿勢、気持ちがより強い人こそが特別支援教育の専門性のある教員なのです。

特別な教育的ニーズのある児童生徒に接する先生方には、まず、目の前の子どものことを丸ごと好きになってほしい、そして、かわいい子どもをもっとかわいくする熱意を持ってほしいと強く願っています。



肢体不自由支援ガイドの紹介



本県で「障害別支援ガイド」を作成し Web 上で公開、情報提供しています。本校は「肢体不自由支援ガイド」を作成し、随時更新しています。教材などは写真等で分かりやすく紹介しています。また、年間指導計画や指導案も掲載しています。

本校ホームページからご覧いただけます。役立つ情報がきっとあるはず・・・ご利用ください。

主な内容として・・・

- 支援のポイント
- 実態把握 ○教育課程
- 自立活動 ○学習面での配慮等
- 日常生活面の配慮等
- 実践（指導案、年間指導計画）
- 教材、教具 ○進路・福祉サービス



もっと具体的に知りたい！教材を実際に使ってみたい！等お気軽にお問い合わせください。

秋田きらり支援学校「センター的機能」ご活用ください

◇教育相談◇

- ・身体の動きや手指の使い方など、学習面や生活面で心配なことについて
- ・就学、進学、医療専門機関との連携等について

◇学校見学・体験学習◇

- ・学校の様子や教材・教具、医療的ケア給食指導、授業等の見学
- ・授業への参加

◇教育活動支援◇

- ・小・中学校の通常学級や肢体不自由、病弱・身体虚弱特別支援学級、特別支援学校に訪問し、支援についての情報提供
- ・心理検査の実施や分析
- ・「個別の支援計画」「個別の指導計画」作成協力

◇情報提供◇

- ・幼稚園・保育所、小・中学校等に出向いて教材・教具、環境の工夫等の情報提供

◇研修支援◇

- ・特別支援教育・肢体不自由教育に関する研修会の開催やお手伝い

今年度の地域支援だより「きらりネット」は、年10回の発行を予定しています。

表面～各分掌部からの情報 研修会のお知らせ等

裏面～連載：授業の様子から 二階堂教育専門監からのコメント

組織のつながり、情報のつながり、人とのつながりが広がるネットワークづくりを目指し、秋田きらり支援学校の取組や、よりよい情報の発信に努めていきます。ご要望や感想等、ありましたらいつでもお寄せください。今年度もよろしくお願い致します。

秋田きらり支援学校に相談・見学の希望がありましたら、下記まで御連絡ください。

教頭 伊藤 敏博 地域支援部 佐藤 忠浩

住所：〒010-1407 秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3番127

E-mail：kirarisien@akita-pref.ed.jp

電話：018(889)8573 FAX：018(889)8575

「きらりNet」は本校ホームページから閲覧することができます。

<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/kirari/index.html>

